

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

SDGs

教育旅行@SAPPORO

ようこそ！ 学んで・楽しめるまち、さっぽろへ。



発行

札幌市経済観光局観光・MICE推進部観光・MICE推進課

本印刷物の内容は、令和4年2月現在のものであり、変更されている場合があります。最新の情報は各施設等へご確認をお願いいたします。



01-H02-21-2320
R3-1-205

このパンフレットのデザインはSDGsに配慮し、だれでも手に取りやすい制作にしています。

日本最北の 政令指定都市 札幌

SAPPORO

人口は日本で5番目。(2021年12月現在)

面積は東京23区の2倍弱で、香港とほぼ同等です。

札幌市は道庁所在地として、北海道の政治、経済、文化の中心地です。



札幌でSDGsを学ぶ理由

次世代の子どもたちが笑顔で暮らせる 持続可能な都市を目指して

「持続可能な社会」はこれからの札幌のまちづくりにおいて、大切なキーワードです。いまの環境や社会生活がより良いものになり、それが次の世代にも続いていくことを意味しています。この「持続可能な社会」を築くためには、私たち一人ひとりが環境や社会のために行動していくことが重要なことから、札幌市は積極的にSDGsに取り組んでいます。

SDGs未来都市・札幌 寒冷地における環境都市の世界モデルに

札幌市は、環境分野をはじめとしたSDGs達成に向けた取組が評価され、2018年6月に、全国29の「SDGs未来都市」のひとつに選ばれています※。SDGsに積極的に取り組むことで、日本や世界の寒冷地におけるモデルとなるまちづくりを目指しています。

※2022年2月時点で合計124都市が選定

SDGs 教育旅行 @ SAPPORO

SDGsへの取り組みについて	03
プログラムマップ	05

スタディプログラム

01 シェアサイクル「ボロクル」で札幌SDGs街めぐり	07
02 社会のジェンダー平等と一人ひとりのセクシュアリティを考えるワークショップ	08
03 モエレ沼公園で学ぶエネルギーとアート	09
04 雪かきで地域貢献!雪と暮らす豪雪都市札幌	10
05 都会の真ん中で歩くスキー体験	11
06 アイヌ文様刺繍体験	12
07 私が伝えるアイヌ文化	13
08 修学旅行でフードロス削減	14
09 北海道コカ・コーラで学ぶ循環型リサイクルとアップサイクル	15
10 札幌ドームで学ぶSDGs	16
11 野外博物館北海道開拓の村でSDGsを学ぶ	17
12 白い恋人パークで学ぶSDGs	18
13 ワンダーランドサッポロ 間伐と植林体験	19
14 ワンダーランドサッポロ たき火を囲んで語るSDGs	20
15 八剣山果樹園でドイツ式SDGs体験ラリーとエコクラフトチームビルディングプログラム	21
16 定山溪ファームで学ぶSDGs	22
17 札幌で学ぶフェアトレードとエシカル消費	23
18 熱供給について学ぶ	24
19 異文化交流ワークショップ	25
20 北海道酪農発展の歴史から見出すSDGs	26
21 札幌芸術の森で野外彫刻鑑賞とクラフト体験	27
22 ユース世代によるSDGsに関連した取り組みとの対話	28

札幌市ってどんなところ?	29
自然・環境について知ろう	31
文化・歴史について知ろう	32
札幌市主要施設一覧	33

事前事後学習シート及び
汎用企画書もご用意しております
<https://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/kyouikuryoko/sdgs.html>



※体験プログラムのお問い合わせにつきましては、各受け入れ施設へお問い合わせください。

SAPPOROの SDGsへの取り組み について知ろう

持続可能な都市を目指して

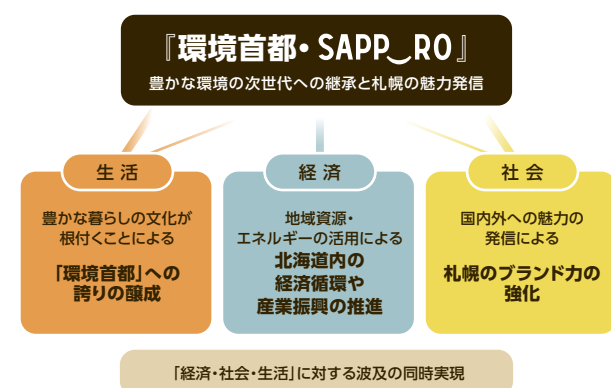


「SDGs 未来都市」「環境首都・SAPPORO」実現に向けて

■札幌が目指す姿

「経済・社会・生活」に対する波及の同時実現に向けて、豊かな環境を次世代に引き継ぐと同時に、「豊かな暮らしの文化」が根付くことによる「環境首都」としての誇りの醸成や、「国内外へ魅力を発信」することによる札幌のブランド力の強化、そして「エネルギーや製品の地産地消」による北海道内の循環など、「生活」や「社会」、そして「経済」分野における効果を同時に実現した、笑顔で暮らせる持続可能な環境都市を目指しています。

■札幌の将来像のイメージ



- 将来の姿を実現するための5つの柱
1. 健康で安全な環境の中で生活できる都市の実現
 2. 積雪寒冷地に適した脱炭素社会の実現
 3. 資源を持続可能に活用する循環型社会の実現
 4. 都市と自然が調和した自然共生社会の実現
 5. 環境施策の横断的・総合的な取組の推進

※「第2次 札幌市環境基本計画」より

■次世代の子どもたちに向けたSDGsの推進

「第2次札幌市環境基本計画」では、2030年に向けた環境保全対策を進めることで、SDGsの達成にもつなげていくこととしています。本計画では、「次世代の子どもたちが笑顔で暮らせる持続可能な都市『環境首都・SAPPORO』」を目指すべく将来像として掲げていますが、目標年度である2030年において社会を担う現在の子どもたちに対するSDGsの浸透についても積極的に取り組んでいく必要があることから、子どもたちに向けたSDGsの推進を進めています。

夏休み・冬休み エコライフレポート

札幌市内の市立小中学校の児童・生徒の皆さんに、身近なエコ行動に取り組んでもらうため、エコライフレポートの配布・提出を行っています。



SDGsクリエイティブアワード (札幌市共催事業)

SDGsの目標達成に向けて、デザイン・テクノロジー・映像のクリエイティブによるSDGsの一層の普及啓発や取組促進への貢献を意図し、日本発のSDGsの国際映像コンテスト「SDGsクリエイティブアワード」を開催しています。



11 住み続けられるまちづくりを



Action 1 for Goal 11 SDGs未来都市

寒冷地における環境都市の世界モデルに

近年、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の各分野への取組を判断基準とした投資が注目を集めており、環境分野の取組に関する国際標準評価として認知されている環境性能評価システム「LEED (Leadership in Energy and Environmental Design)」の認証を受ける都市や企業が国際的にも広がっています。そうした中、札幌の街を世界基準で捉えらるとともに、客観的な評価を活用したシティプロモーションを展開するため、LEEDの認証システムのカテゴリの1つである「LEED for Cities and Communities」の最高ランクの「プラチナ」の認証を2020年1月に取得しました。本認証を取得するのは日本の都市では初めてであり、取得時点において世界で最高得点を獲得したLEED認証都市となっています。



12 つくる責任 つかう責任



Action 1 for Goal 12 フェアトレードタウン

毎日のお買い物から世界をかえる

フェアトレードタウンとは、市民、企業、教育機関、行政などが一体となって「まちぐるみ」でフェアトレードの輪を広げる活動を推進している自治体を認定する世界規模の仕組みです。札幌市は、2019年6月に、全国5番目の「フェアトレードタウン」に認定されました。エシカル(論理的)な買い物の輪を広げるために、市民・企業・学校・自治体が一体となって進めています。

食品

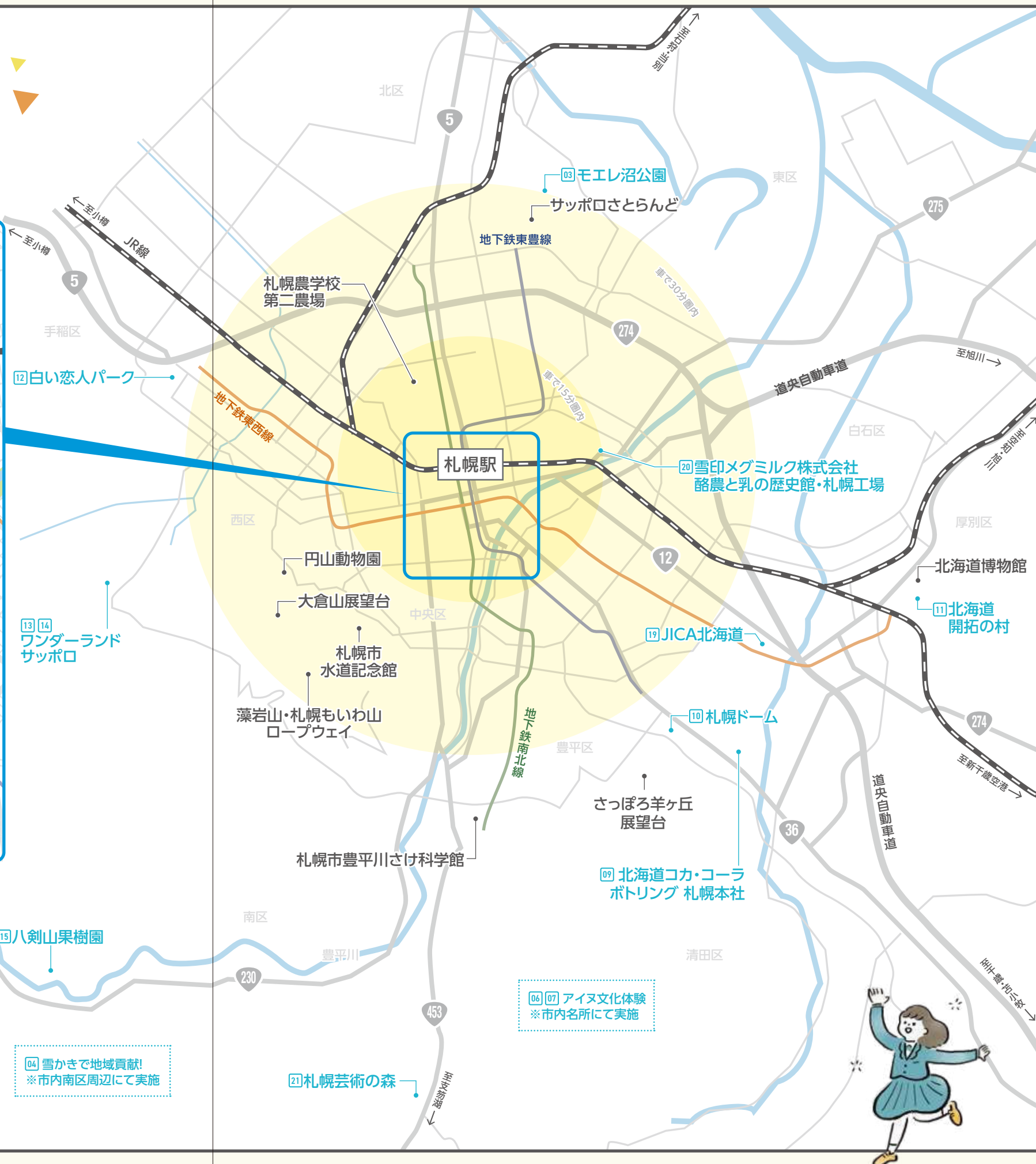
- ・コーヒー
- ・はちみつ
- ・野菜
- ・ワイン
- ・オイルシード・油脂果実(大豆、ごま、シアバター、オリーブオイル)
- ・紅茶
- ・カカオ(チョコレート)
- ・生鮮果物(バナナ等)
- ・穀類(キヌア、米)
- ・サトウキビ糖(砂糖、アイスクリーム)
- ・スパイス・ハーブ(コショウ、シナモン等)
- ・加工果物(ジュース、ドライフルーツ)
- ・ナッツ

食品以外

- ・コットン
- ・化粧品
- ・ゴールド・シルバー
- ・スポーツボール
- ・切花・鑑賞用植物
- ・みつろう(クレヨン、キャンドル)

フェアトレード探してみよう！
フェアトレード産品





Study program. 01

シェアサイクル「ポロクル」で札幌SDGs街めぐり

シェアの観点から行動を考える班別研修

ポロクルは、札幌中心部にあるポート(専用駐輪場)のどこでも借りられて、どこにでも返すことができる、いま注目の“シェアサイクル”です。環境にやさしい電動アシスト自転車でSDGsについて考えながら札幌市内中心部をご自身で巡っていただけます。シェアサイクルを体験することで、その利便性を実感するとともに、特にそれが資源の有効活用につながる、そして、札幌のまちづくりや防災など、さまざまなこととつながっていることを学んでいただくプログラムです。

■ 行程

—	テレビ塔や大通公園など市内中心部に集合
20分	シェアサイクルの仕組みや札幌のSDGsについて解説
10分	移動 指定のサイトで空きがあるポートを調べて歩いていく
120分	事前に計画したコースをSDGsの観点でめぐる (指定の見学ポイントあり) ※走行時、見学時のチェックシートなどをお渡しいたします
10分	各自空きのあるポートに自転車を返却
20分	移動 再び出発地点集合 スタッフから再びSDGsの観点での解説 本日の感想をグループ内で共有し、終了

■ ツアー概要

● 実施場所	札幌市内中心部
● 所要時間	3時間程度
● 移動方法	ポロクル、徒歩
● 販売者	認定NPO法人ポロクル 【担当】田中、熊谷 【電話】011-896-5601 【メール】y.tanaka@porocle.jpまたは m.kumagai@porocle.jp
● 価格	お1人様あたり 2,500円(ポロクル1日パス実費含む)
● 催行人数	午前・午後各20名まで
● 申込期限	1か月前までに要予約



ポロクル

実施可能時期



5月上旬～11月中旬(ポロクル利用可能期間)

SDGsとの関連性

CO2排出が比較的少ないシェアサイクルを利用する事は、それ自体が気候変動に対する具体的な行動の一つです。また、“シェア”という考え方や大切にものを使うという視点を知るとは、資源を効率的に活用するうえでとても重要であり、“つくる責任、つかう責任”についての理解を深めることに繋がります。

備考 | 専用ICカード(事業者が用意) ※小雨決行 ※大雨の場合は中止 ※取消料/当日100%、前日50%

コンテンツに 該当する SDGs分野



Study program. 02

社会のジェンダー平等と一人ひとりのセクシュアリティを考えるワークショップ

札幌で学ぶ多様性 誰もが生きがいと誇りを持って生きられる社会へ

札幌市は性別にかかわらず誰もが個性や能力を発揮できるジェンダー平等社会を目指し、さまざまな取り組みを行っています。ジェンダー平等に関する取り組みやLGBTフレンドリーシティ札幌には全国から注目が集まっており、普段なかなか接することのないこの問題について、専門家の講演に加え、草の根の活動を行っているNPO団体や、LGBTQ当事者、LGBTQフレンドリー企業からのお話などをアレンジし、グループディスカッションを通して理解を深めます。

■ 行程

45分	第1部 専門家の講演
30分	第2部 LGBTQ当事者またはLGBTQフレンドリー企業の講演
30分	グループディスカッション
15分	グループ毎の発表

■ ツアー概要

● 実施場所	宿泊ホテルまたは札幌エルプラザなど
● 所要時間	1～2時間
● 販売者	札幌市男女共同参画センター 【担当】事業係 【電話】011-728-1255 【メール】jigyoku@danjyo.sl-plaza.jp
● 価格	基本料金/40名以内、2時間以内 1回あたり8,000円 ※40名以上の場合 10名につき2,000円追加
● 催行人数	20名～120名
● 申込期限	1か月前までに要予約

備考 | ※第2部のスピーカーについては、札幌市男女共同参画センターが事前に学校様のニーズをお伺いした上で選定いたします。

コンテンツに 該当する SDGs分野



人間が傷つけた土地をアートで再生する

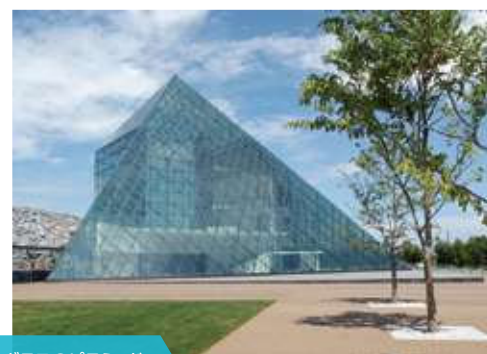
モエレ沼公園は「全体をひとつの彫刻作品とする」というコンセプトのもとに世界的に著名な彫刻家イサム・ノグチが基本設計し、**広大な敷地内で自然とアートが融合した美しい景観を楽しむことができます。**また、ゴミ処理場跡地を公園化したことや、屋内施設であるガラスのピラミッドに地域固有の自然エネルギーである雪を活用した冷房システムを導入していることから、グリーンエネルギーへの理解を深めます。

■ 行程

10分	移動	貸切バスにて到着後、イベントスペースへ移動
15分		映像鑑賞【モエレ沼公園について】
15分		解説【モエレ沼公園で運用している雪冷房システムについて】
10分		質疑応答
20分		雪貯蔵庫を見学
40分		館内および野外のアート作品展示見学(各自)
30分		ディスカッション・発表「SDGsの17の目標をアートで達成できないか?」(学校様進行)
10分	移動	バス駐車場へ移動

■ ツアー概要

● 実施場所	公園内
● 所要時間	2.5時間
● 移動方法	貸切バス
● 問い合わせ	モエレ沼公園管理事務所(公益財団法人札幌市公園緑化協会) 【電話】011-790-1231
● 価格	会場利用料として1団体あたり 午前 5,470円／午後 7,100円
● 催行人数	最大100名
● 申込期限	3月2日から次年度の申込み開始(先着順)



ガラスのピラミッド

実施可能時期



通年

SDGsとの関連性

「人間が傷つけた土地をアートで再生する」ストーリーや雪冷房システム、雪貯蔵庫の見学などにより、「エネルギー、まちづくり、環境」とアートの融合を学んでいただきます。

備考 | ディスカッション進行は引率者にてお願いします。

コンテンツに
該当する
SDGs分野



雪はやっかいな存在。でも、雪が降るから札幌の冬は美しい

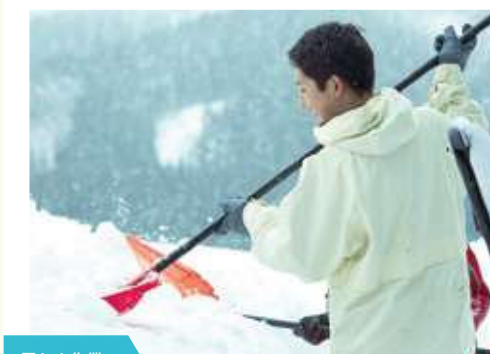
生徒様5名1班で札幌市内において雪かきにお困りの世帯のお手伝いをさせていただきます。終了後は温かいお飲み物とおやつを食べながら**地元の方とのふれあいをお楽しみいただけます。**

■ 行程

60分	移動	貸切バスにて集合場所に到着後、オリエンテーション、終了後各世帯へ
60分		雪かき開始
30分	食事	雪かき終了、お茶とお菓子タイム
30分	移動	集合場所へ移動、片付け
12:00	移動	貸切バスにて出発

■ ツアー概要

● 実施場所	札幌市南区など
● 所要時間	3時間
● 移動方法	貸切バス
● 販売者	NPO法人森と暮らす札幌 【担当】福井 茂晴 【電話】090-6698-7966 【メール】fuchin0216@gmail.com
● 価格	お1人様あたり 1,500円
● 催行人数	最大80名
● 申込期限	3か月前までに要予約



雪かき作業

実施可能時期



1月～3月

SDGsとの関連性

約200万人の人が暮らす札幌はひと冬で5メートルもの雪が降る豪雪都市。都市生活を維持する為に、除雪は大きな課題です。雪かきは大変な作業ですが北国で生きていくためには必要不可欠です。このプログラムを通じて、環境とまちづくり、エネルギー、健康について学んでいただきます。

備考 | 全員分の長靴、軍手、除雪道具、雪かき後のお茶やおやつは受け入れ側で準備

コンテンツに
該当する
SDGs分野



Study program. 05

都会の真ん中で歩くスキー体験

都市生活と自然の共存

札幌市内中心部にある中島公園にて歩くスキーを体験いただいた後に地球温暖化の影響などSDGsに関する解説を受けます。冬季オリンピック開催都市札幌において、ノルディックスキー（歩くスキー）は子供からお年寄りまで誰もが気軽に楽しめる冬のスポーツです。このプログラムではスキー用品のレンタルに加え、経験豊富なスキーガイドが同行しますので、スキー初心者でも安心して参加できます。

行程

- 30分 貸切バスまたは徒歩にて中島公園に到着
- 90分 スキー用品サイズ合わせ、オリエンテーション
- 30分 スキーガイドと一緒に歩くスキー体験
- 30分 体験終了、スキー装備返却、移動
- 30分 SDGsに関する解説(近隣の施設にて)
- 貸切バスにて出発

ツアー概要

- 実施場所 中島公園
- 所要時間 3時間
- 移動方法 貸切バスまたは徒歩
- 販売者 株式会社サッポロスキッド
【担当】高橋 【電話】011-842-2730
【メール】info@skid-inc.co.jp
- 価格 お1人様あたり 3,300円
※歩くスキー、ブーツ、ポールレンタル代
※インストラクター1名につき11,000円別途
※解説会場費別途
- 催行人数 最少20名～最大50名
- 申込期限 1か月前までに要予約
※当日ご用意するレンタル用品のサイズをお知らせください。
サイズによっては数に限りがございます。



歩くスキー

実施可能時期



1月上旬～3月上旬

SDGsとの関連性

約200万人が暮らす大都会札幌には自然豊かな場所がたくさんあります。近代的なビル群を眺めながら、広大な雪原を歩くスキーで探検。こんな体験ほかでは出来ません。豊かな自然の中、すべての人が健康に住み続けられる街づくりについて学んでいただきます。

備考 | ○手袋、帽子は各自持参ください ○スキーウェアは必ずしも着用しなくても構いませんが、ウィンドブレーカー(上下)など防寒対策の上、ご参加ください。

コンテンツに
該当する
SDGs分野



Study program. 06

アイヌ文様刺繍体験

自然とともに生きるアイヌの世界観を体験する

アイヌ文様は親から子へ、子から孫へと先祖代々受け継がれてきました。また、アイヌ文様は悪いものから身を守る魔除けの意味を持ちます。このプログラムでは初心者でも簡単に出来るシンプルな文様を講師とともに刺繍します。ひと針ひと針に大事な人への思いを込めて完成させていきましょう。出来上がった刺繍は額に入れてお土産として持ち帰ります。

行程

- 15分 講話(テーマ:アイヌの歴史・現在・未来・自然とともに生きるアイヌの世界観)※質疑応答
- 90分 アイヌ文様刺繍体験
- 資料を見ながらアイヌ文様の説明
- 生地文様に文様を写す(下書き)
- 糸を選ぶ
- 縫い始める
- 出来上がった刺繍を額に入れる
- 15分 後片付け、体験のまとめ

ツアー概要

- 実施場所 公共施設等(人数・日程により受入側が手配)
- 所要時間 2時間
- 販売者 株式会社プライム(札幌ウポボ保存会)
【担当】藤岡 千代美 【電話】011-823-3618
【メール】prime@ap245.com
- 価格 お1人様あたり 2,000円 ※別途会場費実費
- 催行人数 最少10名～最大80名
- 申込期限 1か月前までに要予約



アイヌ文様刺繍

実施可能時期



通年

SDGsとの関連性

自然とともに生きるアイヌの世界観を体験するプログラム。人間は自然界からいろいろなものをいただいて生きている。自然と共生し、未来へと引き継いでいく。それをきちんと伝え、感じてもらいたい。クラフトワークの前の講話では、アイヌの人々への差別や偏見などについても触れる内容とし、決して過去の出来事ではない身近な問題として参加者の共感を得る内容とします。

備考 | 参加者10名に対し講師1名。

コンテンツに
該当する
SDGs分野



Study program. 07 私が伝えるアイヌ文化

アイヌ伝統舞踏と音楽のタベ

苦難の歴史を経て受け継がれてきたアイヌ文化を、札幌ウポポ保存会による伝統舞踏と音楽を通じて学ぶ双方向のプログラム。古くから大自然とともに生きてきたアイヌにとって、歌や踊りはカムイへの感謝や敬意を表すもの。プログラムの後半、参加者はアイヌの楽器「ムックリ」の鳴らし方を練習し、出演者と合奏・合唱を楽しみます。多様なバックグラウンドや価値観を持つ人々がお互いを尊重し、共生する未来を明確に思い描く時間とします。

■ 行程

—	参加者入場・ムックリ配布
30分	講話(テーマ:アイヌの歴史・現在・未来・自然とともに生きるアイヌの世界観)※質疑応答
30分	アイヌ伝統舞踏を鑑賞&体験(最後の輪踊りを出演者と参加者が一緒に歌いながら踊る)
15分	ムックリ鳴らし方講座
15分	ムックリ演奏(参加者と出演者のセッション)

■ ツアー概要

● 実施場所	宿泊施設宴会場など(発注者が手配)
● 所要時間	1.5時間程度
● 販売者	株式会社プライム(札幌ウポポ保存会) 【担当】藤岡 千代美 【電話】011-823-3618 【メール】prime@ap245.com
● 価格	お1人様あたり 2,500円
● 催行人数	最小80名～
● 申込期限	1か月前までに要予約



トンコリ

実施可能時期



通年

SDGsとの関連性

古くから大自然の営みにカムイを見出し、いたアイヌの世界観を体感するプログラム。前段の講話では、あえてアイヌの人々への差別や偏見などについても触れる内容とし、決して過去の出来事ではない身近な問題として参加者の共感を得る内容とします。なお、ムックリは交流の思い出とともに土産として持ち帰り、今後は参加者自身がアイヌ文化を伝える役割を担います。

備考 | 出演者(8人～10人) 楽器(保存会で準備) 音響設備(発注者が準備) ムックリ(参加者の人数分)

コンテンツに該当するSDGs分野



Study program. 08 修学旅行でフードロス削減

食を通じて学ぶ「私たちにできること」

札幌プリンスホテルにお泊りいただき、お食事の際にフードロスに関して学んでいただくプログラムです。ホテル担当者によるSDGs講義に加えて、捨てられる食材等を使ったメニューを実際にお召し上がりいただくことでフードロスについて深く学び、自らの行動をすぐに変えるための「きっかけ」を与えることを目的としています。また、お食事の時間を利用することで旅行中の限られた時間を有効活用できます。

■ 行程

20分	ホテル担当者による講話(テーマ:本日のフードロス対応メニューについて)※質疑応答
40分	食事 お食事
30分	感想発表:フードロス対応メニューを実際に食べてみて感じたこと
—	ホテル担当者による講和(テーマ:ホテルにおけるその他のSDGsに関する取組について)



フードロス対応食材

実施可能時期



通年

■ ツアー概要

● 実施場所	札幌プリンスホテル
● 所要時間	1.5時間
● 販売者	札幌プリンスホテル 【担当】宿泊予約 横地 麻美 【電話】011-241-1111 【メール】a-yokochi@princehotels.co.jp
● 価格	お1人様あたり 7,150円(夕食代含む) ※宿泊代金、朝食代金は別途
● 催行人数	最小40名～最大250名
● 申込期限	3か月前までに要予約 ※夕食付にて札幌プリンスホテルの宿泊を予約済みであることが前提となります

SDGsとの関連性

最も生活に密着した課題とも言えるフードロスは「12. つくる責任 つかう責任」をはじめとしたSDGsの多くの目標と関連しています。次世代を担う若者がこのプログラムを通じてこれらを自分事として捉えることがSDGs達成には重要です。豊かな食材、豊かな自然を持ちながらも大都会である札幌市は、これを学ぶには最適な街です。

備考 | メニュー内容(例)・近隣農家からの廃棄食材を利用 ・夕食、朝食で同一食材を利用 ・通常提供しない食材の端材にひと手間加えたものを利用

コンテンツに該当するSDGs分野





Study program. 09

北海道コカ・コーラで学ぶ 循環型リサイクルとアップサイクル

☑ ペットボトルとコーヒー豆から学ぶSDGs

札幌ドームより車で約10分の北海道コカ・コーラボトリング札幌本社でリサイクルとアップサイクルについて学ぶプログラムです。札幌の天然水を使用した「い・ろ・は・す」から学ぶ循環型リサイクル「ボトルtoボトル」の講話と、コーヒーの出し殻を使用した石鹸作りを通してアップサイクルを学んでいただけます。また、希望校にはオプションで工場見学のご案内も可能。工場見学オプション限定の豪華なお土産もご用意しております。(お土産内容:北海道限定製品、コカ・コーラオリジナルグッズ)

※コーヒー・お茶の缶製品の製造ラインの見学です。スケジュールの都合上、製造ラインが停止している可能性がありますので予めご了承ください。※コロナの感染状況によって中止となっている場合がございます。※対象は中学生以上とさせていただきますのでご了承ください。

■ 行程

20分	担当者による講話 ○テーマ:環境リサイクル「ボトルtoボトル」、コーヒーの出し殻を利用したアップサイクルについて
40分	石鹸作り体験 ○作成物:コーヒーの出し殻を利用した石鹸、石鹸を包むためのオリジナルパッケージ
(30分)	(ご希望の場合)工場見学

■ ツアー概要

● 実施場所	北海道コカ・コーラボトリング 札幌本社
● 所要時間	1時間 ※工場見学希望の場合は1.5時間
● 販売者	北海道コカ・コーラボトリング株式会社 【担当】佐藤、高橋 【電話】011-888-2100 【メール】factorytour@hokkaico.ccbc.co.jp
● 価格	お1人様あたり 2,000円 ※工場見学希望の場合は2,500円
● 催行人数	最大40名
● 申込期限	1か月前までに要予約



手作り石鹸作り

実施可能時期



通年

SDGsとの関連性

北海道コカ・コーラボトリングは地球の限りある資源を守るためにも、回収したPETボトルを新しいPETボトルとしてリサイクルする循環型リサイクル「ボトルtoボトル」や水源である白旗山での植樹による水資源保護活動など、さまざまな取り組みを行っています。このプログラムでは身近なペットボトルとコーヒーを題材としてSDGsの中でも特に「環境」について深く学んでいただけます。

備考 | ※作成した石鹸は数日間乾燥が必要なため、後日学校宛てに送付いたします。また、当日お持ち帰りいただけるお土産もご用意しております。

コンテンツに
該当する
SDGs分野



Study program. 10

札幌ドームで学ぶSDGs

☑ 北海道コンサドーレ札幌の取り組みから感じるスポーツ×SDGs

札幌ドームにおけるSDGsの取組紹介とバックヤードツアーの後は、北海道コンサドーレ札幌PASS (Positive Action for Sustainable Society) の取組に関して、広いピッチや大画面を利用した解説を行います。そして、ブラインドサッカーの体験を実施します。

■ 行程

40分	札幌ドームバックヤードツアー (SDGsの観点から解説と見学)
40分	北海道コンサドーレ札幌PASSについての解説
10分	移動、休憩
80分	北海道コンサドーレ札幌OBと学ぶ共生理解 「ブラインドサッカー」体験(解説、練習、ゲーム)
10分	移動・休憩
30分	本日のまとめ

■ ツアー概要

● 実施場所	札幌ドーム
● 所要時間	3.5時間
● 販売者	株式会社コンサドーレ 【担当】パートナー事業部 【電話】011-777-5310 【メール】sales@consadole.gr.jp
● 価格	お1人様あたり 3,000円 ※試合日に観戦する場合はチケット代別
● 催行人数	最大160名
● 申込期限	2か月前までに要予約

備考 | 40名1班にて入れ替え実施。人数は要相談。
イベント開催により内容が変更になる場合がございます。

コンテンツに
該当する
SDGs分野



札幌ドーム

実施可能時期



※北海道コンサドーレ札幌ホームゲームの前日限定

SDGsとの関連性

ゴミ問題などSDGsに関する札幌ドームの取り組みに加えて、北海道コンサドーレ札幌のSDGsに関する取組PASS (Positive Action for Sustainable Society) について学ぶことでスポーツとSDGsの関連を学んでいただけます。サッカークラブができるクリーンエネルギー活用、外国籍選手の国事情等から世界の課題(貧困など)についても学んでいただけます。そして、「すべての人に健康と福祉を」に加え北海道コンサドーレ札幌OBによるブラインドサッカー体験で不自由な状態を体験することで、「平和と公正をすべての人に」についても感じていただけます。

Study program. 11

野外博物館北海道開拓の村でSDGsを学ぶ

☑ 昔の人はすごかった 今に繋がる昔の人の苦労や強さを学ぶ

①村内ガイドツアー：地域住民であり北海道開拓当時をよく知る語り部（ボランティア）が建造物の解説や北海道の歴史についてレクチャーします。

②オリエンテーション・講義：事前に学校側と打ち合わせを行い、学習状況や講義希望内容をお聞きます。オーダーメイドの講義を実施した上で、村内見学をすることで学習効果を高めます。

■ 行程

—	～①の場合～
10分	村内ガイドと合流し挨拶と見学の流れを確認
80分	ガイドツアー
—	～②の場合～
60分	オリエンテーション・講義
90分	村内自由見学

■ ツアー概要

● 実施場所	北海道開拓の村
● 所要時間	1.5時間程度～2.5時間程度
● 販売者	野外博物館北海道開拓の村 【電話】011-898-2692 【メール】info@kaitaku.or.jp
● 価格	お一人様あたり入場料 500円 (高校生10名以上の団体、中学生以下は無料)のみ
● 催行人数	最大400名
● 申込期限	2週間前までに要予約



村内ガイドツアー

実施可能時期

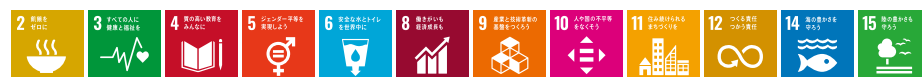


通年

SDGsとの関連性

現在、北海道で快適に都市生活を送ることができるのは、開拓時代の人々の苦労があつてのこと。開拓時代のどんな状況でも決して諦めない人間の強さや営みを通じて教育、経済成長、産業と技術改革、多様性、まちづくりなどSDGsの様々な目標に関連した学習ができます。

コンテンツに
該当する
SDGs分野



Study program. 12

白い恋人パークで学ぶSDGs

☑ 人気のお土産品にも関連するSDGs

札幌土産として全国的にも有名な白い恋人と白いバウムの製造ラインを各自見学いただき、ISHIYAのSDGsに関する取組について学習します。お楽しみとしてチョコペンを使った白い恋人お絵描き体験も実施します。

■ 行程

75分	白い恋人お絵描き体験(※1) お絵かきクッキー体験時間でSDGsに関する取り組みについてスタッフより説明
30分	製造工程見学(自由見学)

■ ツアー概要

● 実施場所	白い恋人パーク
● 所要時間	約1時間45分
● 販売者	白い恋人パーク(石屋商事株式会社) 【担当】予約センター 【電話】011-666-1481 【受付時間】10:00～17:00
● 価格	お1人様あたり 大人1,700円(税込)、 小人(中学生まで)1,500円(税込)
● 催行人数	最少10名～最大45名
● 申込期限	2か月前～申込受付開始～1週間前までにお申し込み (お電話のみ)



工場見学

実施可能時期



通年(平日のみ利用可。臨時休業の場合あり)
※定期メンテナンスにより、製造ライン休止の場合あり

SDGsとの関連性

札幌土産として人気の白い恋人ですが、賞味期限と製造日の個別記載、道産原料の積極的な使用、食品ロスの飼料化、包装材料は環境に配慮したものをを使うなど、実はSDGsを意識して製造されています。

備考 | ※お買い物時間は含まれておりません。開始10分前までに白い恋人パークに到着される行程をお組みください。
※引率、カメラマン等につきましては、入館料を頂戴します。

コンテンツに
該当する
SDGs分野



Study program. 13

ワンダーランドサッポロ 間伐と植林体験

森から変える地球の未来

生徒様20名につき1名の森林ガイドさんから北海道の森や動植物について解説を行います。また、森の維持のための間伐体験いただくことで、未来のための持続可能な活動を学んでいただきます。さらに森から得られるエネルギーについても解説を行います。

昼食や夕食にジンギスカンセットも提供可能です。(※別途 1,650円)

■ 行程

- 移動 貸切バスにて到着
- 60分 森林ガイド説明(多種多様な動植物の維持について)
- 60分 間伐・植林体験(持続可能な活動体験)
- 60分 森林ガイド説明(森の恵みのエネルギーへの転換と生物多様性)
- 移動 貸切バスにて出発

■ ツアー概要

- 実施場所 ワンダーランドサッポロ
- 所要時間 3時間
- 移動方法 貸切バス
- 販売者 ワンダーランドサッポロ
【担当】武藤 【電話】011-661-5355
【メール】wonderlandsapporo@gmail.com
- 価格 お1人様あたり 6,000円
- 催行人数 最大300名
- 申込期限 1 か月前までに要予約



植林作業

実施可能時期



5月～10月(5月は残雪の状況により要相談)

SDGsとの関連性

札幌駅から車で20分に位置する自然豊かな森と山に囲まれた場所で多種多様な動物との出会いや、自然の恵みをつかう責任を学びます。山の豊かさは海の豊かさに繋がることなどSDGsの多くの目標に関連した学習が可能です。

コンテンツに
該当する
SDGs分野



Study program. 14

ワンダーランドサッポロ たき火を囲んで語るSDGs

たき火を囲んで心を開く

森の維持のために間伐した材料で火起こしを体験いただき、持続可能な活動について学んでいただきます。そして、たき火を囲んで飲み物を飲みながら、マシュマロを焼きながら、SDGsについて語り合うワークショップを行います。話し合いのテーマ・内容は学校の希望に応じてアレンジいたします。たき火を前に心を開いて、今後自分が何をすべきかを考えていただきます。

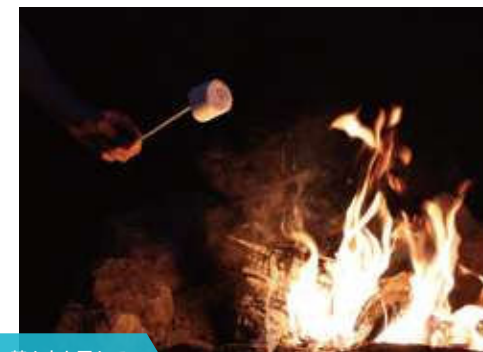
昼食や夕食にジンギスカンセットも提供可能です。(※別途 1,650円)

■ 行程

- 移動 貸切バスにて到着
- 60分 森林ガイド説明(多種多様な動植物の維持について)と間伐材を使った火起こし
- 60分 たき火を囲んで語るSDGs
- 移動 貸切バスにて出発

■ ツアー概要

- 実施場所 ワンダーランドサッポロ
- 所要時間 2時間
- 移動方法 貸切バス
- 販売者 ワンダーランドサッポロ
【担当】武藤 【電話】011-661-5355
【メール】wonderlandsapporo@gmail.com
- 価格 お1人様あたり 3,500円(※飲み物、焼きマシュマロ付き)
- 催行人数 最大300名
- 申込期限 1か月前までに要予約



焚き火を囲んで

実施可能時期



5月～10月(※冬季要相談)

SDGsとの関連性

札幌駅から車で20分に位置する自然豊かな森と山に囲まれた場所で多種多様な動物との出会いや、自然の恵みを頂くことなど(食育)を中心に学びます。たき火の際は、話し合いのテーマを自由に設定ができるためSDGsのあらゆる目標と関連付けたプログラムとすることも可能です。

コンテンツに
該当する
SDGs分野





Study program. 15

八剣山果樹園でドイツ式SDGs体験ラリーとエコクラフトチームビルディングプログラム

自分が取り組めるSDGsを見つけよう

八剣山果樹園をフィールドにドイツ人が理事長を務めるNPO法人がSDGs体験プログラムとして前半はSDGsラリーとアートを使ったチームビルディングプログラムを行います。グループに分かれて地図を持ち園内をめくり、さまざまなステーションでSDGsに関するクイズ、体験、ロールプレイなど課題に取り組みます。ソーラークッカーを使い太陽熱で料理、車椅子に乗る体験、農業や動物とのふれあい、自然エネルギーを活用した街づくりや、保存食作り、災害時に備えたシュエルトターテント作りなどもアレンジ可能です。後半ではSDGsをテーマにしたエコクラフトを通して、学んだことを自分で表現します。天気が悪い場合、レストラン内で活動することができます。

■ 行程

事前打ち合わせの上、学校様の希望にあったSDGsラリーの内容やチームビルディング体験プログラムの内容を組み立てます。

■ ツアー概要

● 実施場所	八剣山果樹園・NPO法人 八剣山エコケータリング
● 所要時間	2時間程度
● 販売者	NPO法人 八剣山エコケータリング 【担当】ビアンカ フュルスト 【電話】080-6060-2405 【メール】QWK10477@nifty.ne.jp
● 価格	お1人様あたり 2,500円
● 催行人数	最少20名～最大40名
● 申込期限	3か月前までに要予約



ソーラークッカー

実施可能時期



5月～10月(※冬季要相談)

SDGsとの関連性

プログラムを通じてSDGsの知識を深めるとともにSDGsと自分の関係を考えるきっかけをつくります。またSDGsの目標に取り組むためには表現力、コミュニケーション、チームワーク、想像力が必要なことも学びます。健康、教育、防災、農業、エネルギー、環境を中心とし、SDGsの様々な目標と関連付けたプログラムにアレンジすることも可能です。

コンテンツに該当するSDGs分野



Study program. 16

定山溪ファームで学ぶSDGs

自然と生きること、自然に生かされていること

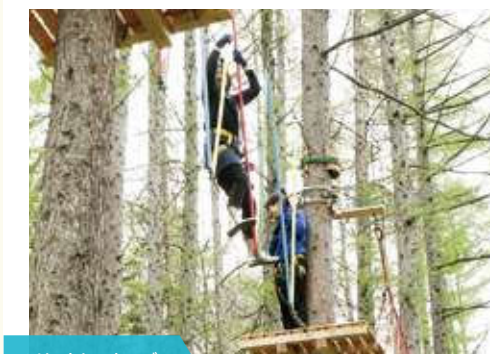
ツリートレッキングとジップラインで自然とともに生きる楽しみを学んでいただき、農業体験学習(いちごのランナー採り体験、果物の摘果体験など)では自然に生かされていることを学んでいただくプログラムです。

■ 行程

移動	貸切バスにて到着
60分	ツリートレッキング体験、ジップライン体験
60分	農業体験学習
60分	SDGsについてスタッフより解説
移動	貸切バスにて出発

■ ツアー概要

● 実施場所	定山溪ファーム
● 所要時間	2.5時間
● 移動方法	貸切バス
● 販売者	定山溪ファーム 【担当】高橋 【電話】011-598-4050 【メール】k-takahashi@hasefarm-hokkaido.co.jp
● 価格	1名 6,000円 内訳:ツリートレッキング上級(ジップライン有)3,000円 +農業体験3,000円
● 催行人数	最大60名
● 申込期限	3か月前までに要予約



ツリートレッキング

実施可能時期



6月～10月

SDGsとの関連性

自然とともに健康に生きるという観点、自然・農作物に生かされているという観点などを中心に楽しんで学んでいただけます。

備考 | ツリートレッキング上級は小学生以上65歳以下の方及び身長130cm以上、体重90kg以下の方が参加対象となります。

コンテンツに該当するSDGs分野



Study program. 17

札幌で学ぶフェアトレードとエシカル消費

🗒️ 考えよう! 買い物の選択肢

会議室にてフェアトレード、エシカル消費、SDGsをテーマとした講話後に、自身が商品を選ぶ際の選択をシミュレーションしながら消費する行動について考えるワークショップを実施します。また、実際にフェアトレードの商品を扱うお店「エシカル・タイム」に移動し、売り場の商品を見学します。

■ 行程

- 45分 【講話】フェアトレードとエシカル消費について
- 60分 【ワークショップ】自身が商品を選ぶ際のシミュレーションをしながら、消費する行動について考える
- 15分 チームに分かれワークショップの時間を利用して、交代で店舗エシカル・タイムの見学(15分交代)

■ ツアー概要

- 実施場所 さっぽろ東急百貨店 エシカル・タイム
- 所要時間 2時間～
- 販売者 エシカル・タイム
【担当】村上 【電話】080-3296-8881
【メール】info@ethicaltime.shop
- 価格 1人 2000円 フェアトレードのお土産付き
(お茶、お菓子など季節によって異なります)
- 催行人数 40名(40名以上は事前相談要)
- 申込期限 1か月前までに要予約
(大人数の場合は別会場を手配する為、3ヶ月前)



(c)Ranita Roy



国際フェアトレード認証ラベル

実施可能時期



通年

SDGsとの関連性

フェアトレード、エシカル消費は商品によってSDGsの全ての目標に関連があるともいわれています。自分達がどんな商品を選択するのか、そしてその選んだ選択がSDGsのどの目標に関連をするのかをワークショップを通して考えていただきます。

備考 | 1時間の延長が可能な場合は、「SDGsボードゲーム」をワークショップに追加することが可能です。別途お問い合わせください。

コンテンツに
該当する
SDGs分野



Study program. 18

熱供給について学ぶ

🗒️ 温まることは生きること

北海道熱供給公社中央エネルギーセンターは、札幌都心部の大気汚染問題を解決するために1971年10月に道内初の「地域熱供給」を開始した歴史のある熱供給プラントです。ホテルを始め、オフィス、病院など札幌都心エリア約80件のお客様へ高温水を供給しています。開業当初は、石炭を主燃料としていましたが、時代の変遷の中で、天然ガスへの転換、木質バイオマス燃料の導入、直近では北ガス札幌発電所からの排熱受入を開始し、更なる低炭素化に向けて環境負荷低減に取り組んでいます。プログラムではSDGsの観点でスタッフが解説を行い、実際に施設を見学いただきます。【※現在は新型コロナウイルスの影響により受け入れ停止中、詳細はお問合せください】

■ 行程

- 移動 貸切バスにて到着
- 30分 北海道熱供給公社および中央エネルギーセンターの解説
- 40分 施設見学
- 20分 質疑応答
- 移動 貸切バスにて出発

■ ツアー概要

- 実施場所 北海道熱供給公社中央エネルギーセンター
- 所要時間 90分程度
- 販売者 北海道熱供給公社経営管理部
【担当】菅原 【電話】011-741-1311
【メール】daisuke.sugawara@kitagas.com
- 価格 無料
- 催行人数 最大40名
- 申込期限 3か月前



中央エネルギーセンター

実施可能時期



5月～10月(※冬季要相談)

SDGsとの関連性

中央エネルギーセンターでは熱供給の燃料として木質バイオマス(建築廃材や林地未利用材)や隣接する北ガス札幌発電所の排熱を活用し、低炭素化を図り、札幌都心部の環境負荷低減に貢献しております。

コンテンツに
該当する
SDGs分野



Study program. 19

異文化交流ワークショップ

JICAから学ぶSDGs

JICA北海道(札幌)にある「ほっかいどう地球ひろば」では、JICA海外協力隊の経験を持つ案内人が施設内を紹介します。案内人による問いかけや、各国のSDGs達成状況などを見たりすることで、「世界と自分たちのつながり」や「自分たちに出来ること」をわかりやすく学ぶことができます。案内人によるクイズを交えた途上国での体験談、文化や生活習慣の違いについての話、SDGsのワークショップなど、ご希望に合わせた提案をさせていただきます。

■ 行程

- 移動 貸切バスにて到着
- 60分 ほっかいどう地球ひろば見学
- 80分 JICA海外協力隊体験談または各種ワークショップ
- 移動 貸切バスにて出発

■ ツアー概要

- 実施場所 JICA 北海道(札幌)ほっかいどう地球ひろば
- 所要時間 2~3時間
- 移動方法 貸切バス
- 問い合わせ 青年海外協力協会JICA北海道担当
(JICAより開発教育支援業務受託)
【電話】011-866-1515
【メール】hokkaido@joca.or.jp
- 価格 無料
- 催行人数 最大40名
- 申込期限 1か月前までに要予約



案内人による解説

実施可能時期



通年(土日祝を除く)

SDGsとの関連性

JICAは、約半世紀の間、途上国の様々な課題の解決に取り組み成果を上げてきました。今後も「人間の安全保障」の理念に基づき、これまで培った知見・経験、国内外のネットワークを生かし、SDGsに貢献します。「人間の安全保障」が目指すのは、人々を貧困や紛争、災害などの脅威から守り、一人ひとりの人間が可能性を実現する機会と選択肢を手にし、自ら脅威に対処できるようになること。そのためにJICAは、開発途上国の政府が持続的に人々を脅威から「保護」し、人々のニーズに的確に応える行政サービスが提供する体制や能力を獲得できるよう支援するとともに、人々自らが問題を解決し自立して生活を改善していけるよう、地域社会や人々の「能力強化」に努めるなど、包括的な協力を展開しています。

コンテンツに該当するSDGs分野



Study program. 20

北海道酪農発展の歴史から見出すSDGs

雪印メグミルク株式会社 酪農と乳の歴史館 札幌工場

酪農と乳の歴史館は、酪農と乳業の発展の歴史を後世に正しく伝承する目的で 1977(昭和52)年に建てられました。創業以来の歴史を物語る重要な文献や貴重な資料、実際に使用されていた乳製品の製造機械を展示しています。待合室には合格祈願・必勝祈願の守り神を祀る『勝源(カツゲン)神社』を設置しています。プログラムでは北海道の酪農の発展と当社の歴史展示の中から、創業の理念である「健士健民」の精神が現代のSDGsの視点で見ると、どのような意味を持っているのかをご紹介します。【※現在は新型コロナウイルスの影響により受け入れ停止中、詳細はお問合せください】

■ 行程

- 午前10:00~午後15:00~
- 30分 酪農と乳の歴史館3階を見学
(見学コースの一部箇所をSDGsの視点から説明)
- 30分 酪農と乳の歴史館2階を見学
- 30分 札幌工場にて牛乳製造室を窓越しに見学します。

■ ツアー概要

- 実施場所 雪印メグミルク株式会社 酪農と乳の歴史館、札幌工場
- 所要時間 90分
- 販売者 雪印メグミルク株式会社 酪農と乳(にゅう)の歴史館
【電話】011-704-2329
(平日9:00~11:30/13:00~17:00)
【メール】sapporo-kengaku@meg-snow.com
- 価格 無料
- 催行人数 1度につき30名まで
- 申込期限 見学希望日の2週間前までにお申込みください。
受付開始は見学希望日の3ヶ月前から承ります。

備考 ※見学後、乳製品のご試食(お土産)をご用意しております。

コンテンツに該当するSDGs分野



酪農と乳の歴史館

実施可能時期



通年(土日祝を除く)

SDGsとの関連性

明治以降の北海道酪農発展の歴史は、酪農への転換によって冷害を克服して食糧を増産し、乳製品で人々へ健康を提供することで、「2.飢餓をゼロに」「3.すべての人に健康と福祉を」などの現代のSDGsと一致します。また、「健士健民(健康な大地から生まれた健康な食糧によって健康な民族が育まれる)」そしてその具体的な実践としての酪農循環農法を知ることで、さらに北海道酪農の歴史が、「15.陸の豊かさも守ろう」の他、「1・8・9・16番」など、様々な現代のSDGsの目標にも通じていることを見出すことができます。

札幌芸術の森で野外彫刻鑑賞とクラフト体験


☑ 芸術とものづくり体験からSDGsを考える

アートと自然の調和をテーマに1986年にオープンした札幌芸術の森。野外美術館の彫刻作品を解説付きで巡るとともに、クラフト工房でものづくりを行う、鑑賞と体験がセットとなった札幌芸術の森満喫プランです。野外美術館の7.5haの広大な敷地には、国内外の64作家74点の彫刻が四季折々に、さまざまな姿を見せてくれます。また、クラフト工房にて陶芸・テキスタイル・七宝などのものづくりを通じて“つくる”楽しさを体験いただけます。


【クラフト体験メニュー】
 ○陶芸分野～たまづくり・カップ制作コース(10～56名)、絵付・小皿コース(10～56名)
 ○テキスタイル分野～絞り染め・パンダナコース(10～16名)
 ○七宝分野～多色盛り・リーフペンダントコース(10～20名)
 上記各コースを組み合わせることが可能です。(陶芸分野2コースは同時開催できません。)
 ※クラフト体験につきましては、お申込み時に詳細をご確認ください。

■ 行程

● 10時開始プログラム

100分	クラフト体験
20分	 移動～ 札幌芸術の森プログラムのSDGsについて解説
60分	野外美術館でのボランティアによる 彫刻作品解説と散策

● 13時開始プログラム

60分	野外美術館でのボランティアによる 彫刻作品解説と散策
20分	 移動～ 札幌芸術の森プログラムのSDGsについて解説
100分	クラフト体験

■ ツアー概要

● 実施場所	札幌芸術の森野外美術館・クラフト工房
● 所要時間	3時間程度 ※10時開始・13時開始のいずれかをお選びください
● 販売者	札幌芸術の森 【電話】011-592-5111(代表)
● 価格	お1人様あたり 3,000円
● 催行人数	最小40名～最大92名
● 申込期限	1年前から申込開始／2ヶ月前までに要予約 ※状況によりご希望に添えない場合がございます



福田繁雄「椅子になって休もう」

実施可能時期



4月29日～11月3日※土日祝を除く
(本プログラムは令和4年7月より開始)

SDGsとの関連性

○野外美術館：木々がもたらす憩空間としての野外美術館の中で、樹木ひいては森林がもたらす豊かさを感じることで、森林との共存、脱炭素について考える機会とします。

○クラフト体験：体験を通じて、身のまわりのものを単に購入・消費するのではなく、生み出していくという意識を醸成し、ものを簡単に捨てない再生や再利用について考える機会とします。

備考 ※荒天の場合は野外美術館観覧中止(クラフト体験のみに切り替え可) ※取消料／15日前～当日50%

コンテンツに
該当する
SDGs分野



※画像はイメージです

ユース世代によるSDGsに関連した取組との対話

☑ 現場を知り考えるSDGsのこれから

札幌市近郊では、ユース世代(主に10～30代)が主体的に関わるSDGsに関連する取り組みが数多く実施されています。それらの団体等が会場内のテーブルごとにブースを展開。普段の活動について、活動内容・課題・動機・想い等を自身の言葉で語りながら、参加者との双方向のコミュニケーションを行います。特に実地体験の前夜等に実施することで活動への動機づけがされ、次の日の体験をより自分事として捉えることを促進することができます。他プログラムとの組み合わせや天候や時間帯に左右されることもなく実施できる、自由度の高いSDGsについて学べるプログラムです。

■ 行程

—	※開始時間をご希望により設定可
30分	会場集合
120分	趣旨説明・自己紹介・アイスブレイク
20分	対話の場(対話15分+移動5分×2～6ローテーション)
20分	振り返り

■ ツアー概要

● 実施場所	札幌市内中心部
● 所要時間	1.5～3時間
● 販売者	NPO法人ezorock 【担当】草野・水谷 【電話】011-562-0081 【メール】info@ezorock.org
● 価格	お1人様あたり 3,500円
● 催行人数	最小10名～最大100名
● 申込期限	1か月前までに要予約



取り組みの紹介

実施可能時期



通年

SDGsとの関連性

札幌市近郊で実施されているSDGsに関連する取り組みの実態について学びます。学びは一方的な授業形式ではなく、双方向にコミュニケーションする対話型です。参加者に世代の近いユース世代と共に様々な切り口からSDGsについて考えることで、より自分事として自らの暮らしについて考え直します。

コンテンツに
該当する
SDGs分野

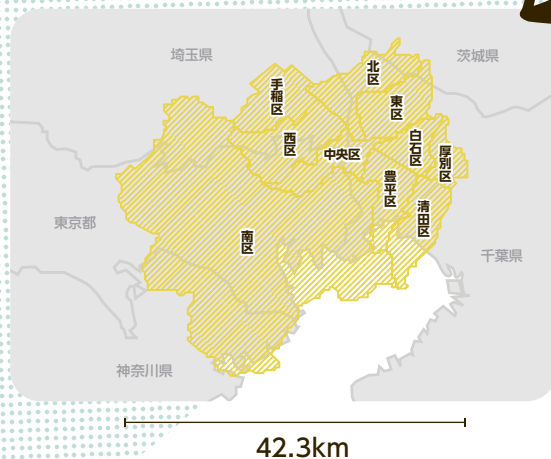


Q 大きさはどのくらい?

1,121.26km²

面積は1,121.26km²で香港とほぼ同じ面積を有しています。距離は東西42.3km、南北45.4kmにわたって市域が広がり、平坦な中心部などは豊平川が形成した扇状地です。

首都圏がすっぴり収まる大きさ!



45.4km

42.3km



札幌市ってどんなところ?

広大な石狩平野の南西部に位置する札幌市は、豊平川が作った扇状地の上に発達した街です。西と南には市街地と隣接し、札幌の街の美しい景観を作り出しています。大都市として広がる大自然が見事に調和しきつめる札幌の魅力です。

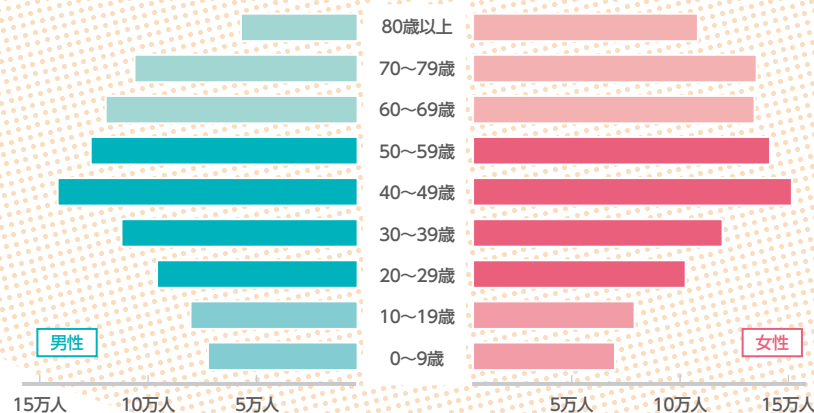
置する札幌市は、豊平川が作った。西と南には市街地と隣接し、札幌の街の美しい景観を作り出しています。大都市として広がる大自然が見事に調和しきつめる札幌の魅力です。

Q 人口はどのくらい?

1,971,279人

(令和4年2月現在)

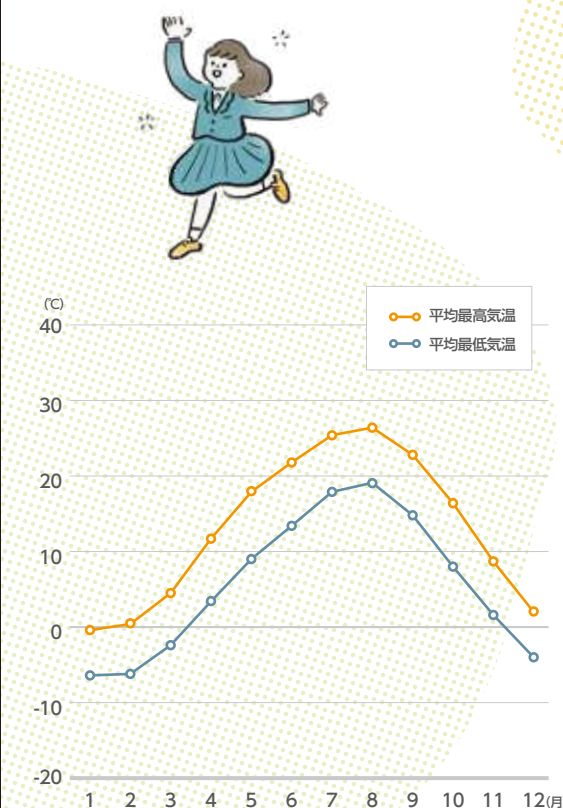
札幌市の人口は2008年(平成20年)8月に190万人を突破、男女比は女性の10.0人に対し男性は9.0人となっています。10代までは男性人口の方が多く、20代以降は女性人口の方が多くなる傾向があります。人口順位は5番目(2021年12月現在)。海に面していない市区町村では、日本一人口が多い都市です。



Q どんな気候、自然環境なの?

平均気温 夏は21℃ 冬は-4℃

4月から6月は晴天の日が多く、本州などに見られる梅雨の時期はありません。夏は一日の平均気温が20℃を超える日が続きます。10月には紅葉が始まり、12月上旬から降った雪が根雪となることが多いです。12月から2月の冬季は積雪寒冷を特徴としており、一冬の降雪量はおおよそ5mにも達します。3月に入ると寒気も緩み、4月上旬には根雪の終日を迎えます。人口約200万人を抱える規模で豪雪地域に位置するのは、世界的に見ても珍しい大都市です。



Q 札幌の食文化の代表は?



海鮮



ラーメン

北海道の物流の中心である札幌には、採れたての野菜や果物、新鮮な魚が道内各地から集まり、豊かな食文化を生み出しています。ラーメン、ジンギスカン、すし・海鮮、スープカレーが有名です。

スープカレー



Q 札幌にはどのぐらいの観光客が訪れるの?

年間 約1,400万人もの観光客が訪れる国内有数の観光都市



札幌は民間の調査による「全国市町村魅力度ランキング」で常に上位に位置するなど、魅力的な都市として国内で高く評価されており、また、市民の札幌の街への好感度も高く、観光に関しては非常に恵まれた状況にあります。

SAPPOROの 自然・環境について知ろう

豊かな自然環境に包まれた都市

知ろう! 都市と自然の調和

札幌は、冷温帯と亜寒帯の移行部分に位置し、冬季の積雪寒冷を特徴としていますが、対馬海流の分流が石狩湾を流れるため、比較的温暖な気候で鮮明な四季の移り変わりがあります。南は支笏洞爺国立公園を含む山地が広がり、市域の約6割を豊かな森林が占めているほか、北に広がる市街地に接する藻岩山・円山の原始林は国の天然記念物に指定されています。



中島公園



円山公園



大通公園

札幌の地形と地質

札幌市は石狩平野の南西部、石狩川の支流である豊平川の扇状地を中心に広がっています。東西約42km、南北約45kmにわたり、市の西部と南部の大半は手稲山・円山・藻岩山などの山岳・丘陵地帯となっています。平地部は豊平川の扇状地から石狩川下流域に広がる北部低地へと続き、その先の石狩湾に至ります。北部低地は、そのほとんどが石狩川下流域の氾濫原で、近年に至るまで水害の常襲地帯でした。またこの地域の大半は泥炭で覆われていました。



藻岩山山頂からの札幌市

雪と暮らす街、札幌

札幌の冬は、「さっぽろホワイトイルミネーション」や「さっぽろ雪まつり」など様々なイベントや、スキー・スノーボードなどのアクティビティを楽しむことが出来るとも楽しい季節です。気象状況によっては、転倒の原因となる凍結路面や車の移動が難しくなるほどの大雪などが発生します。安全・快適に過ごすための冬の服装や歩き方を学びましょう。

転ばないコツは?

横断歩道などで止まっている状態から歩き始める時や、歩いている途中で急ぎ足になったり、急に速度を遅くするなど、歩く速さを変える場合には転びやすいので注意が必要です。



さっぽろホワイトイルミネーション



さっぽろ雪まつり



スキー・スノーボード



雪道



SAPPOROの 文化・歴史について知ろう

原始の昔から育まれた人々の暮らし

知ろう! 継承されるアイヌ文化

札幌が都市として形成された過程における大きな特徴は、先住民族であるアイヌ民族が生活していたところに、本州ほかの各地からたくさんの移民が移り住み、比較的短期間で急速に都市が形作られた事です。都市や農地の開発、国の土地制度や同化政策などで、アイヌ民族の生活は大きく変えられ、多数の和人の中で差別などの苦難を経験しながらも、札幌のアイヌ民族はその尊厳と、独自の文化を今日まで伝えてきました。アイヌ古式舞踊の保護団体や、新しい鮭を迎える伝統儀式アシリチェブノミなどの儀礼を受け継ぐ人々の活動に加え、平成15年(2003年)にはアイヌ民族の伝統文化活動等の推進及び保存・継承・振興等及び市民とアイヌ民族との交流により市民理解を促進する、アイヌ文化交流センター「サッポロピリカコタン」がオープンしています。札幌には、アイヌ語に由来する地名が多くあることも知られています。アイヌ語の地名には、自然地形や地質の特徴を言い表したものが多く、当時の地形や地質を学ぶ手掛かりとなります。また、アイヌ民族が地形を含めた生活環境の中でその土地をどう名付けたかを知ることは、アイヌ民族の暮らしや文化について考えるきっかけにもなります。



アイヌ文化交流センター(サッポロピリカコタン)



北海道博物館

札幌の開拓は、日本の近代化への原動力

明治政府による北海道開拓の拠点として、現在の札幌市都心の基礎となる本府の建設が始まりました。開拓判官の島 義勇は、地形や地盤が比較的安定し、豊富な地下水を利用可能な豊平川扇状地上に、碁盤の目状に整然と区画された街区と機能別の区域分けが特徴の市街地整備計画を策定しました。また、開拓を担う人材の育成も同時に行われ、この時期に開学した「札幌農学校(現在の北海道大学)」では、新渡戸稲造や内村鑑三などが学びました。



札幌農学校第二農場

札幌市の街づくりの先駆者—島義勇

開拓の歴史を振り返ったときに欠かせない人物として佐賀藩士・島義勇がいます。島は開拓使主席判官として開拓使本府建設を立案し、札幌市の街づくりの先駆者と言われています。島は任命後、現在の北海道神宮付近の丘に上り、眼下に広がる札幌の原野をいつの日か世界一の街に、と夢を描き「他日五洲第一の都」という漢詩を残しています。札幌の町造りを始めるに当たり、現在の南1条通を創成川(大友堀)に直交させこれを基礎と決めました。札幌の基点となったのは創成橋周辺です。島の銅像は北海道神宮と札幌市役所に設置されています。夢を描いた時から150年。100万都市となった札幌市を見て何を思っているのでしょうか。



類似屯田兵村兵屋跡

札幌市主要施設一覧



さっぽろ羊ヶ丘展望台

さっぽろ羊ヶ丘展望台は、クラーク博士像が立つ札幌の観光名所。戦前は月寒種羊場、戦後は北海道農業試験場だった国の研究施設の敷地の一部を、展望台として1959年にオープン。札幌市街地を見渡せる羊のいる牧歌的風景は全国的にも有名。

Tel.011-851-3080 ○札幌市豊平区羊ヶ丘1 ○営業時間／5月～当面の間、9時～17時 ○大人530円、小・中学生300円 ○地下鉄東豊線「福住」から、中央バス（福84）で「羊ヶ丘展望台」下車、すぐ ※入場は営業終了の15分前まで ※イベント開催期間中は変更となる場合があります。



北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）

北海道の象徴、「赤れんが」の愛称で知られる札幌にある煉瓦づくりの北海道庁旧本庁舎。1888年に建てられたアメリカ風ネオ・バロック様式の建築。館内では北海道の歴史をたどる資料を展示。

Tel.011-204-5019（ダイヤルイン／平日8時45分～17時30分） ○札幌市中央区北3条西6丁目 ○営業時間／8時45分～18時 ○入場無料 ○地下鉄南北線・東豊線・JR線「さっぽろ（札幌）」下車、徒歩8分・地下鉄南北線・東西線・東豊線「大通」下車、徒歩9分



さっぽろテレビ塔

札幌の中心部を南北に分ける大通公園。その出発点、西1丁目に建つのが1956年に完成した「さっぽろテレビ塔」。札幌のランドマーク的存在で、地上約90mの展望台からは、季節ごとに表情を変える大通公園の美しい風景やイベントの様子が楽しめる。

Tel.011-241-1131 ○札幌市中央区大通西1丁目 ○営業時間／9時～22時 ○大人（高校生以上）800円、小・中学生400円、幼児無料 ※15名以上で団体割引あり ○地下鉄南北線・東西線・東豊線「大通」下車、徒歩5分 27番出入口



モエレ沼公園

モエレ沼公園は、北海道札幌市の公園。基本設計は彫刻家のイサム・ノグチ。春は桜、夏はモエレビーチ、秋は紅葉、冬はクロスカントリースキーやスノーシューと一年を通して楽しめる。最大25mまで吹き上がる海の噴水も見逃せない。

Tel.011-790-1231 ○札幌市東区モエレ沼公園1-1 ○営業時間／【東入口ゲート】7時～22時（入場は21時まで、過年）【西入口ゲート】7時～19時（4月20日～11月20日）【南入口ゲート】7時～19時（4月16日～11月20日）※スポーツ施設の予約状況により早期開放あり ○入場無料 ○札幌市中心部から、車で約30分・地下鉄東豊線「環状通東」から、中央バス（東69・東79）で「モエレ沼公園東口」下車、すぐ



藻岩山・札幌もいわ山ロープウェイ

藻岩山は、国の天然記念物・藻岩原生林に覆われ、展望台からは日本海石狩湾や札幌の街並みが見渡せる。かつてアイヌの聖地だった藻岩山は札幌のほぼ中央に位置し、中腹まではロープウェイが観光自動車道、山頂まではミニケーブルカーに乗車する。

Tel.011-561-8177 ○札幌市中央区伏見5丁目3-7 ○営業時間／【4月～11月】10時30分～22時【12月～3月】11時～22時 ○ロープウェイ・モーターカー（展望台までの往復料金）大人1,800円、子供900円 ○市電「ロープウェイ入口」下車後、徒歩約10分（15分間隔で無料シャトルバスも運行しております）・地下鉄東西線「円山公園」から、JR北海道バス（循環円10・12）で「もいわ山麓」【ロープウェイ入口】下車、すぐ・登山口へは、地下鉄東西線「円山公園」から、JR北海道バス（循環円10・12）で「啓啓会前」下車



大倉山展望台

1972年の冬季オリンピック札幌大会の舞台となったスキージャンプの競技場。競技がない日は標高307mのスタート地点の展望台から、札幌の街や石狩平野の大パノラマを一望できる。冬にはスキージャンプの練習に遭遇すること。

Tel.011-641-8585（大倉山総合案内所） ○札幌市中央区宮の森1274 ○営業時間／【4月29日～10月31日】8時30分～21時【11月1日～3月31日、4月1日～4月28日】9時～17時 ○リフト料金／大人1000円、小学生以下500円 ○地下鉄東西線「円山公園」から、JR北海道バス（円14）で「大倉山競技場入口」下車、徒歩10分



札幌市時計台

「札幌市時計台」その正式名称は「旧札幌農学校演武場」。北海道大学の前身である札幌農学校の施設として、初代教頭であるクラーク博士の構想に基づき明治11年に建設されました。現在は札幌市を代表する名物スポットとして、そして市民に時を告げる時計塔として愛され続けています。

Tel.011-231-0838 ○札幌市中央区北1条西2丁目 ○営業時間／8時45分～17時10分 ※入館は17時まで ○大人200円、高校生以下は無料 ○地下鉄南北線・東豊線さっぽろ駅ならびにJR札幌駅から徒歩約10分・地下鉄南北線・東西線・東豊線大通駅から徒歩約5分



札幌芸術の森

札幌芸術の森は、美術館や工房、野外ステージや音楽練習室などが揃う40haもの自然に囲まれた総合アート施設。季節の移ろいと共にアートが楽しめる「野外美術館」や制作体験が楽しめるクラフト工房の他、陶工房や木工房など各種制作を行える施設が豊かな森の中に点在。

Tel.011-592-5111 ○札幌市南区芸術の森2丁目75 ○営業時間／9時45分～17時（6月～8月は17時30分まで）※野外美術館、芸術の森美術館の入館は閉館の30分前まで ○札幌芸術の森野外美術館 大人700円、中学生以下は無料 ○地下鉄南北線「真駒内」から、中央バス（空沼線・滝野線）で「芸術の森入口」【芸術の森センター】下車、すぐ



円山動物園

1951年、北海道で初めての動物園として開園。ほ乳類、鳥類、爬虫類など動物約170種、900点を飼育しています。2018年3月にホッキョクグマ館、2019年3月にはゾウ舎がオープンし、北国ならではの生き生きと活動する動物たちに出会えます。

Tel.011-621-1426 ○札幌市中央区宮ヶ丘3番地1 ○営業時間／【3月～10月】9時30分～16時30分【11月～2月】9時30分～16時 ○大人800円 高校生400円 中学生以下無料 ○地下鉄東西線「円山公園」下車、徒歩15分・地下鉄東西線「円山公園」から、JR北海道バス（円15）で「動物園前」下車、徒歩1分・地下鉄東西線「円山公園」から、JR北海道バス（円14）で「総合グランド前」下車、徒歩5分



白い恋人パーク

札幌を代表する銘菓「白い恋人」の製造工程を見学できる施設やお菓子作り体験が楽しめる「白い恋人パーク」。注目は、チョコレートを楽しむ博士「ジュリアン・ダンディー・ノイシミティ博士」やチョコレート妖精「ブルミとラムル」と巡るチョコレートのおいしさの秘密を知るツアーやおいしいスイーツ。

Tel.011-666-1481（白い恋人パーク総合案内） ○札幌市西区宮の沢2-2-11-36 ○営業時間／10時～17時 ○入館料／【プレミアムファクトリーコース】大人（高校生以上）1500円、小人（4歳～中学生以下）1200円、幼児（3歳以下）無料 【ファクトリーコース】大人（高校生以上）600円、小人（4歳～中学生以下）300円、幼児（3歳以下）無料 ○地下鉄東西線「宮の沢」下車、徒歩約7分・JR札幌駅バスターミナルから中央バス・JR北海道バス（小樽方面行）で「西町北20丁目」下車、徒歩約5分



札幌農学校第二農場

札幌農学校第二農場は、1876年、札幌農学校の開校とほぼ同時に開設された農藝園で、北海道大学農場の原型。北海道の風土にあった酪農のモデル農場の姿が当時のまま残されている。

Tel.011-706-2658 ○札幌市北区北18条西8丁目 ○営業時間／【4月29日～11月3日】10時～16時 ○入場無料 ○地下鉄南北線「北18条」下車、徒歩5分



豊平館

豊平館は明治政府機関が建てた唯一のホテルで、明治天皇が札幌・北海道の視察に訪れた1881年に開館。日本の伝統的技術を駆使して建造された明治初期の代表的な木造洋風建築で、国指定重要文化財。

Tel.011-211-1951 ○札幌市中央区中島公園1-20 ○営業時間／9時～17時（入場は16時30分まで） ○個人300円・団体（20人以上）270円・中学生以下無料 ○地下鉄南北線「中島公園」下車、3番出口より徒歩5分・地下鉄南北線「幌平橋」下車、1番出口より徒歩10分・市電「中島公園通」下車、徒歩5分



札幌市豊平川さけ科学館

札幌市豊平川さけ科学館は、イトウなどサケ科20種の水槽展示と、秋には屋外の観察池でサケの産卵シーンが見られる科学博物館。水質悪化によって一時期いなくなっていた、豊平川のサケが復活したことを記念して建てられた施設。

Tel.011-582-7555 ○札幌市南区真駒内公園2-1 ○営業時間／9時15分～16時45分 ○入場無料 ○地下鉄南北線「真駒内」から、じょうてつバス（南90・南95・南96・南97・南98・環6）で「真駒内競技場前」下車、徒歩4分



札幌市資料館

札幌市資料館は、かつて控訴院だった建物を再活用した文化施設。無料で見学できる5つの展示室があり、札幌出身の漫画家、おおば比呂司の記念室には、各地の名産品パッケージで見覚えのある彼の作品が並び、資料館裏の桜も密かに人気。

Tel.011-251-0731 ○札幌市中央区大通西13丁目 ○営業時間／9時～19時 ○入場無料 ○地下鉄東西線「西11丁目」下車、徒歩5分・市電「中央区役所前」【西15丁目】下車、ともに徒歩6分、中央バス・JR北海道バスで「北1条西12丁目」下車、徒歩2分



サッポロさとらんど

札幌中心部から地下鉄や車で約30分、東区丘珠にある「サッポロさとらんど」は、札幌ドーム14個分（74.3ha）もの敷地を有する入場無料の「札幌市農業体験交流施設」。広大な敷地内には花畑や農園、芝生の公園、バーベキューができる炊事広場などがあり、レジャーを通して植物や農業に親しむことができます。

Tel.011-787-0223 ○札幌市東区丘珠町584-2 ○営業時間／【4月29日～9月30日】9時～18時【10月1日～4月28日】9時～17時 ○入場無料（乗りものなどは有料） ○地下鉄東豊線「環状通東」から、中央バス（東61）【丘珠高校前】下車、徒歩10分・地下鉄東豊線「新道東」・地下鉄南北線「北34条」から、中央バス（東76）【丘珠高校】下車、徒歩10分



札幌市水道記念館

札幌市水道記念館は、参加型・体験型のアトラクションが多くあり、人と水との関わりや自然環境保護の大切さを楽しみながら学べるミュージアム。隣接する藻岩浄水場の見学ツアーでは、実稼働の浄水施設が見学できる。

Tel.011-561-8928 ○札幌市中央区伏見4丁目 ○営業時間／9時30分～16時30分 ○入場無料 ○地下鉄東西線「円山公園」から、JR北海道バス（環円10・循環円11）で「ロープウェイ前」・【伏見町高台】下車、徒歩10分・地下鉄南北線「真駒内」から、じょうてつバス（南4）で「ロープウェイ前」下車、徒歩10分・市電「ロープウェイ入口」下車、徒歩15分



北海道立文学館

北海道立文学館は、中島公園内にある北海道ゆかりの作家と作品に関する資料を収蔵する施設。石川啄木、有島武郎、小林多喜二、三浦綾子などの小説、エッセイ、詩、短歌、俳句をはじめ、アイヌ民族の口承文芸から児童文学までも網羅する。

Tel.011-511-7655 ○札幌市中央区中島公園1-4 ○営業時間／9時30分～17時（入館は16時30分まで） ○大人500円・高大学生250円 ○地下鉄南北線「中島公園」下車、徒歩6分・地下鉄南北線「幌平橋」下車、徒歩6分



北海道立近代美術館

北海道立近代美術館は、絵画や彫刻などのパリエーティに富んだ収蔵品をあらゆる角度から展示する常設展と、国内外のユニークで多彩な作品を展示する特別展を数多く開催。北海道ゆかりの作家コレクションも見応えがある。

Tel.011-644-6881 ○札幌市中央区北1条西1丁目 ○営業時間／9時30分～17時※入場は16時30分まで ○常設展／大人510円 高大学生250円 ○地下鉄東西線「西18丁目」下車、徒歩5分・地下鉄南北線・東豊線・JR線「さっぽろ（札幌）」から、中央バス・JR北海道バス（42・55・64・57・80）【道立近代美術館】下車すぐ



北海道開拓の村

北海道開基百年を記念して開設された野外博物館。明治～昭和初期までの北海道開拓時代の産業や生活、文化を伝える歴史的建造物を全道から移築・復元。村内を市街地・農村・山村・漁村の4エリアに分け、当時の情景も再現しているので、一歩入れば100年以上前の北海道にいる気分が味わえる。

Tel.011-898-2692 ○札幌市厚別区厚別町小野幌50-1 ○営業時間／【5月～9月】9時～17時【10月～4月】9時～16時30分 ※最終入村は閉村の30分前まで ○大人800円（10名以上700円）、高校・大学生600円（10名以上500円） ○JR「新札幌」駅・地下鉄東西線「新さっぽろ」駅下車、新札幌バスターミナル北レーン10番乗場よりジェイ・アール北海道バス「開拓の村」行（約20分）終点下車



北海道立アイヌ総合センター

北海道立アイヌ総合センターは、アイヌ民族の歴史認識を深めることや文化の伝承、保存の促進を図る目的で設置された文化施設。資料展示室、図書情報資料室、保存実習室があり、アイヌ民族の歴史や生活用具、図書資料等を閲覧できる。

Tel.011-221-0462（北海道アイヌ協会） ○札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7ビル7階 ○営業時間／9時～17時 ○入場無料 ○地下鉄南北線・東豊線・JR線「さっぽろ（札幌）」下車、徒歩10分・地下鉄南北線・東西線・東豊線「大通」下車、徒歩10分



サッポロビール博物館

工場直送の生ビールと北海道名物のジンギスカンが味わえるビアホール。元製麦工場の建物を再生したサッポロビール園では、北海道限定「クラシック」や、ビール園限定「サッポロファイブスター」が味わえ、隣接する博物館ではサッポロビールの歴史が学べる。

Tel.011-748-1876 ○札幌市東区北7条東9丁目1-1 ○営業時間／11時～18時（試飲L.O.17時30分） ○入場無料 ○地下鉄東豊線「東区役所前」下車、徒歩10分・地下鉄南北線・東豊線・JR線「さっぽろ（札幌）」から、中央バス（サッポロビール園・アリオ線188）で「サッポロビール園」下車、すぐ・地下鉄南北線・東豊線・JR線「さっぽろ（札幌）」から、中央バス（環88）で「サッポロファクトリー」下車、すぐ



北海道博物館

「北海道開拓記念館」と「道立アイヌ民族文化研究センター」が統合し、2015年4月に新たにオープンした「北海道博物館」。特有の自然と歴史・文化を“見て・学び”ながら120万年前から現代までを迎れば、誰もが新しい発見に出会えるはずだ。

Tel.011-898-0466 ○札幌市厚別区厚別町小野幌53-2 ○営業時間／【5月～9月】9時30分～17時【10月～4月】9時30分～16時30分 ○大人600（500）円、大学生・高校生300（200）円、中学生以下・65歳以上・障がい者手帳をお持ちの方は無料 ○地下鉄東西線・JR線「新さっぽろ（札幌）」から、JR北海道バス「開拓の村」行きで「北海道博物館」下車・JR線「森林公園」からも上記バスが経由・地下鉄東西線・JR線「新さっぽろ（札幌）」から、車で約10分